

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 福寿万記の里

目標達成計画

作成日：令和 3 年 4 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	3	既に町内の集会の場となっている事を活かして、運営推進会議のメンバーや、利用者の家族に向けたSNS活用教室を開催するなどして、ZOOMが出来る環境づくりに取り組んでは如何でしょうか？	運営推進会議の開催や面会も含めて、施設のICT化を行い、感染症が流行していてもスムーズに業務が行えるIT基盤を構築し、それに対応できる職員の教育も行う。	・ICT設備の導入 ・ICT設備を使用できるための職員教育 ・運営推進会議のIT化への移行準備及び運営会議メンバーと利用者家族へのIT活用教室の開催 12ヶ月
2	6	職員さんの満足度を上げるためにも、意見箱を外との意見だけではなく、中での活用を考えては如何でしょうか？	内外の意見を取り入れ、施設運営の改善・効率化を推進する。	・ホームページから匿名による内部目安箱の設置 ・内部目安箱から得られた意見を議論する業務改善委員会の設置 ・改善策を実行した場合のモニタリング及びチェック機能を有した会議の実施(都度開催) 12ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。